

令和6年度 学校推薦型選抜 人間健康科学部スポーツ健康科学科 小論文
出題の意図と解答の傾向

設問1

【出題の意図】

図の読み取りに加え、課題文全体を深く読み取り考察することが求められる。受益者負担額に関して、以下の2点を抽出する必要がある。

- ① 文章から2022年度の受益者負担額は、「個人の保険料」年額800円と「活動にかかる参加費」月額500円であり、1ヶ月あたり約567円である。
- ② 問4のアンケートは、令和4年1月（2021年度）に実施されている。図から、保護者が妥当だと思う1か月あたりの参加費は、34.3%（約35名）が1000円までと、39.2%（約40名）が1000～3000円と、4.9%（約5名）が3000円からと回答している。

以上のことから、2022年度の受益者負担額は、以下のような特徴がみられる。

- ① 3割以上（34.3%）の保護者が妥当だと思う金額の範囲内に設定されている。
- ② 4割弱（39.2%+4.9%）の保護者が妥当だと思う金額より低く設定されている。 など

【解答の傾向】

2022年度における1ヶ月あたりの受益者負担額が記述されている答案は少なく、問4のアンケート結果である図の要約のみが記述されている答案が多くみられた。

設問2

【出題の意図】

部活動の地域移行には、期待や課題が多くあるが、推進するために「複数の道筋」や「多様な方法」がある。また、地域部活動の実施主体は、地域スポーツクラブや民間企業、スポーツ少年団など様々であり、地域・学校・行政の連携・協働が必要不可欠である。これらを踏まえ、地域や社会の動向や課題、自らの将来を見据え、多様な視点から部活動の在り方を考えることができるのかを問うている。この設問は、原稿用紙の使い方、小論文の構成、誤字脱字、論理性、批判的思考力、興味・関心にて評価した。なお、賛否は評価の基準には含めていない。

【解答の傾向】

これまでの自分の経験に、課題文の言葉を繋ぎ合わせて記述されている答案が多くみられた。課題文は、事例紹介であり、冒頭には部活動の地域移行の概要が記載されている。常日頃から健康やスポーツに興味・関心を持ち、多様な視点から物事を捉えて自分の見解を記述していると感じられる答案は少なかった。